

私の黒帯

崇武館 中村雄二郎



空手歴三十年。志四十にして立ち、今だ週三日の稽古を欠かさない。県連主催の大会を裏で支え、指導者講習会では自ら汗を流す。空手道を生涯学習の場として現役を貫く。七十一歳の中村氏の空手への思いを語って頂きました。

私が空手道と出会ったのは四十歳を過ぎてからである。最初に指導を戴いたのは、かつて職場での同僚だった山形大学拳友会々長の安孫子 孝先生であった。当初、暫くは山形大学体育館で学生部員に交際の稽古が続いたが、一九七二年に飛鳥宗一郎先生が拳友会飛鳥道場(現在崇武館本部)を開設されるに及び、入門を許されて門弟第号となったのである。以来三十余年、職務の関係で度々稽古の中断を余儀なくされたが、曲りなりにも今日まで挫折することなく続けている。

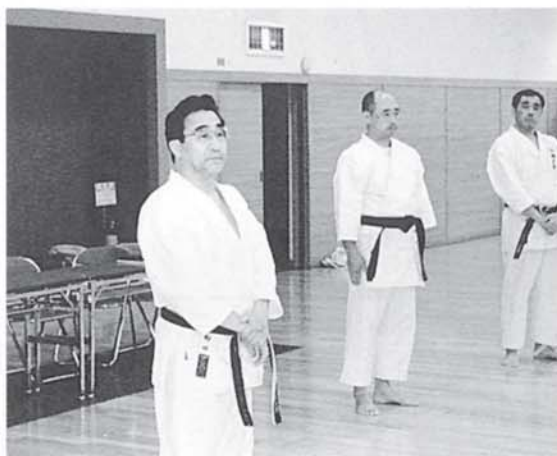
これ偏に、飛鳥館長はじめ、多くの素晴らしい指導者と先輩達に励まされ、支えられてきたからにほかならない。また、自身の「爽やかな生涯」を希う一念と、空手に秘められた口マンに魅せられたからでもあったと思う。近年に至り、高齢化社会におけ

る生涯スポーツが多様化し、普及されつつあるが、私は入門当初から空手道を生涯学習の場とすべく心に期していた。沖縄を発祥の地とした空手道の発展の過程で、多くの先輩はそろって空手の効用を説かれており、私の師事する飛鳥館長も一九七〇年代には、逸早く、中高年層を対象とした空手道を指導されてこられたからである。私も永い勤め人生活、つまり他律の時期を脱出してからは、毎日ながしのかの練習を心掛けていた。特に週三日道場で、若い一斗の稽古は実に楽しく、全く齢を忘れさせてくれるのである。今や、人生の最終の節目にさしかかっているが、老骨非力ながらも、更に自らを律し、修練に行ずるつもりである。



気合十分!県内各地より75名が参加。

山形県空手道連盟主催による、中央講師を招いての技術講習会が三月二十一日、二十二日の二日間、山形市スポーツセンターにおいて高校生・一般愛好者・指導者、七十五名が参加して行なわれました。講師には全日本空手道連盟前ナショナルチーム監督の柳田俊介氏と第9回WU KO世界大会65キロ級第3位の実績をもつ野崎宏氏にお願いし指導いただきました。



基本を重視し、丁寧に指導される柳田講師

柳田俊介氏はナショナルチームの監督として世界で通用する選手の育成にあたり、多くの世界チャンピオン、優秀選手を育てられました。基本重視の指導方針は他の先生方と同じで、極めの強さ、腰の入った突き、けりでなければ外国人のパワーに負けてしま、転位、転体・転技に代表される三位一体、攻防一致のテクニク、技術がなければ世界では勝てない現状など講話され、拳のにぎりから、体の移動・連続技の攻撃など、実際に野崎氏を相手に手本を示され、参加者も充分に理解し、研修に

技を磨け。

全日本ナショナルチーム前監督
柳田俊介氏を招き
技術講習会開催!

日時/平成10年3月21日・22日
会場/山形市スポーツセンター
主催/山形県空手道連盟

かながわ ゆめ国体 結果と報告

平成10年10月25日(日)・10月27日(火)
会場 綾瀬市民スポーツセンター

- 少年女子組手 伊藤茜
- 一回戦○伊藤茜(天童高)6-0中原(高知)
- 二回戦○伊藤茜(天童高)3-4須崎(岡山)
- 少年男子組手 加藤崇史
- 一回戦○加藤(東海大)0-6羽村(熊本)
- 二回戦○加藤(東海大)1-4松本(千葉)
- 成年男子組手 那須美紀
- 一回戦○那須(日大)1-4松本(千葉)
- 二回戦○那須(日大)1-4松本(千葉)
- 成年男子(重量級) 梁須信祐
- 一回戦○梁須(日大)3-1宮西(埼玉)
- 二回戦○梁須(日大)4-6今井(奈良)
- 成年男子(中量級) 安達智也
- 一回戦○安達(日大)6-2宮本(群馬)
- 二回戦○安達(日大)3-5木原(東京)
- 成年男子(重量級) 安達善也
- 一回戦○安達(善)日大5-2椎葉(宮崎)
- 二回戦○安達(善)日大6-0関本(栃木)
- 三回戦○安達(善)日大3-5近藤(東京)
- 少年女子形 伊藤茜
- 一回戦敗退
- 少年男子形 伊藤茜
- 一回戦敗退
- 成年男子形 山田誠
- 一回戦敗退
- 成年女子形 西堀裕子
- 一回戦コート3位通過
- 男子団体組手 西堀裕子
- 一回戦コート3位通過
- 男子団体形 西堀裕子
- 一回戦コート3位通過

成年男子については、個人戦での準備不足があったのではないかと、次の日の団体戦では早朝からじっくりと身体をつくっていった成果が、次年度国体開催県を追い込んだ要因である。また全体的に本県選手はスマートすぎる感じがした。気合いの乗りも今ひとつであったし、バランスのとれた選手作りが、今後の課題ではないか。



優勝が決まって喜びの安達親子チーム。お疲れ様でした。

山形県空手道選手権大会 夢が叶った! 親子チームで 団体戦優勝!!

9月27日に開催された第31回県空手道選手権大会に、親子で団体戦に出場したのは、安達道場チームで先鋒男 安達善也選手(19才)、二鋒長男 安達智也選手(22才)、大将父親の安達剛選手(49才)の親子3人。父親の剛さんは親子で団体戦に出るの夢。今回その夢がかなって親子3人での団体戦初出場となりました。父親の剛さんは、少しでも現役時の動きを取り戻すため18キロの減量をして出場。実に15年振りの公式戦となりました。試合は一回戦山形大学を2-10、二回戦国際松濤館を3-10で圧勝。いよいよ団体戦決勝、対戦相手は長井市空手道連盟。強敵を相手に先鋒善也選手、次鋒智也選手は共に勝つて2勝!この時点で優勝が決定。残る大将戦は惜しくも判定で敗れはしたものの「親子で出場して夢がかなった最高にうれしい。」と父親の剛さんの顔には満足感があふれていました。15年ぶりに選手として戦った大会。自分の思い描く空手は出来なかったけれど、父親を満足させた息子たちの成長。父親が歩んだ空手の道は二人の息子にしっかりと託されました。がんばれ!安達親子。



客観性と主観性の採点

採点性の競技の場合、その勝負判定は、客観性と主観性の両面によって成立している。

形競技は点数の勝負である。形競技は、審判の採点によって順位が争われる。当然高い点数を取るほど成績がよい。形競技の審判は5人それぞれの点数が出され、そしてより平均的で適当な点数を弾きだすため、最高点と最低点がカットされ、残りの点数の合計が選手の得点となるのだ。

形競技はこうして採点される！

組手を仮想した攻防技術の集大成、これが空手道の形だ。競技で高得点を出すコツは、採点方法を知って審判が注目しているポイントをハッチリとこなすこと、これしかない。そこで、形競技の点数アップの決めてを君に伝授しよう。



形競技は点数の勝負である。形競技は、審判の採点によって順位が争われる。当然高い点数を取るほど成績がよい。形競技の審判は5人それぞれの点数が出され、そしてより平均的で適当な点数を弾きだすため、最高点と最低点がカットされ、残りの点数の合計が選手の得点となるのだ。

形競技の採点方法

客観性とは誰が見ても明らか、主観性とは審判個々の考えに基づき人によって見方が違ってくる。と言ったことを意味する。採点制の形競技では、これら両面を評価に加え、採点をしている。

客観的要素	主観的要素
① 演武の間合い	① 力の強弱
② 演武線(正しい方向へ移動する)	② 技の緩急
③ 演武線(開始点と終了点がほぼ同じになる)	③ 技の威力、極め
④ 技の意味(正確に演武する)	④ 腰の切れ
⑤ 立ち方	⑤ 全体の流れ、キレ
⑥ 姿勢、バランス	⑥ 形の特徴(うまく表現する力)
⑦ 着眼(目付け)	⑦ 呼吸、乱れない
⑧ 進足、足の運び方	⑧ 気迫、態度、いかにかに充実した演武か

形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

正しい立ち方を

形演武には、必ずその技、また動きによって正しい立ち方がある。審判は君の立ち方が正しいか、厳しく目を光らせているのだ。立ち方は全ての基本といえる重要な項目。だから間違えた場合の減点は大きい。



形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

正しい立ち方を

形演武には、必ずその技、また動きによって正しい立ち方がある。審判は君の立ち方が正しいか、厳しく目を光らせているのだ。立ち方は全ての基本といえる重要な項目。だから間違えた場合の減点は大きい。

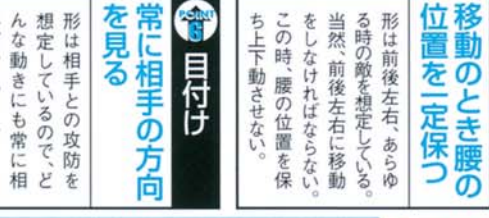


形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

正しい立ち方を

形演武には、必ずその技、また動きによって正しい立ち方がある。審判は君の立ち方が正しいか、厳しく目を光らせているのだ。立ち方は全ての基本といえる重要な項目。だから間違えた場合の減点は大きい。



形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

形は実戦で生きる技の集大成、演武ではなく演武！ここに形競技の奥深さがある。一つの技の正確さも大事だが、全体に空手の動きとして、実戦に即した内容であることが重要である。

正しい立ち方を

形演武には、必ずその技、また動きによって正しい立ち方がある。審判は君の立ち方が正しいか、厳しく目を光らせているのだ。立ち方は全ての基本といえる重要な項目。だから間違えた場合の減点は大きい。



船越茂太郎

A君の演武に正面側の審判員は7.2点、でも反対側の私は7.0点だ。力むな反対側は失敗が良く見える。もりで目線を真っ直ぐスピードとパワーもある。B君が7.4点を超えるためには正確さは必要だよ。でないと7.2点の壁はい



深瀬久男

私は、以下の5つのポイントを重視しています。
1. 動き全体のバランス
2. 技の正確さ
3. 技の緩急
4. きめの強さ
5. 目付け及び気合



富樫庄市

形試合に於いて、大切な事は、目先と残心だと思えます。自分の目の高さを正確に見つめ、前後左右の仮想の相手を思い、残心を示しているのかを見えています。目先と残心を正確に出来ると、頭や身体の不れなど



工藤清

「空手道に先手なし」と言われるように、形は受けに始まり受けに終わるものが大部分であります。形は仮想の敵との攻防を体系化したもので、最終的には相手に活かされるものであります。採点の基準としては、
1. 全体の流れ、転位、転体、転技
2. 立ち方、進足、腰の位置、安定度、体のキレ
3. 形の意味、技の意味、正確さ
4. 技の強弱、極め、スピード
5. 目付け、残心などを総合的に判断します。

全国公認審判
私はここを見る
実際に形競技で採点にあたっている審判に点数決定のポイントを聞く

平成10年度

大会 ハイレイト

Karate
party convention

第28回県空手道選手権大会

平成10年5月10日
山形県武道館

団体組手

- 1 安達接骨院 A
- 2 神町自衛隊
- 3 南カレン

組手個人(有級者)

- 1 潮野 幸川崎電気株
- 2 高野 健(南カレン)
- 3 片倉 徹(南カレン)

組手個人(無級者)

- 1 小座間 寛 人小座間接骨院
- 2 大内 一志 人小座間接骨院
- 3 佐藤 直 人小座間接骨院

組手個人(35歳以上)

- 1 齊藤 夫 山形県庁
- 2 澤山 義 正山形県庁
- 3 杉山 康 則山形県庁

形競技(有級者)

- 1 石山 和 宏元木庭園
- 2 片倉 徹 徹(南カレン)
- 3 佐藤 和 典出羽事務所

形競技(無級者)

- 1 佐藤 直 人小座間接骨院
- 2 平内 昌 人小座間接骨院
- 3 大内 一志 人小座間接骨院

形競技(35歳以上)

- 1 齊藤 夫 山形県庁
- 2 杉山 康 則山形県庁
- 3 松田 富 則山形県庁

第16回県空手道選手権大会

平成10年7月12日
山形県総合運動公園体育館

形(小学女子1年生)

- 1 高橋 歌 鶴岡二小
- 2 加藤 綾 佳上南山小
- 3 大内 万花 佳上南山小

形(小学女子2年生)

- 1 柴田 友 美七軒東小
- 2 田村 友 美七軒東小
- 3 奥山 悠 衣榮橋小

形(小学女子3年生)

- 1 池上 奈津美 本郷東小
- 2 藤 渚 日新小
- 3 石田 三恵子 大山小

形(小学女子4年生)

- 1 畑 真奈 美寒河江小
- 2 藤 瑞 紀酒田松原小
- 3 田村 愛 美七軒東小

形(小学女子5年生)

- 1 佐藤 結衣 湯野浜小
- 2 松田 春 嘉 七軒東小
- 3 須藤 麻利沙 酒田松原小

形(小学女子6年生)

- 1 松田 典子 七軒東小
- 2 池田 典子 七軒東小
- 3 池田 典子 七軒東小

形(小学女子1年生)

- 1 佐藤 結衣 湯野浜小
- 2 松田 春 嘉 七軒東小
- 3 須藤 麻利沙 酒田松原小

形(小学女子2年生)

- 1 柴田 友 美七軒東小
- 2 田村 友 美七軒東小
- 3 奥山 悠 衣榮橋小

形(小学女子3年生)

- 1 池上 奈津美 本郷東小
- 2 藤 渚 日新小
- 3 石田 三恵子 大山小

形(小学女子4年生)

- 1 畑 真奈 美寒河江小
- 2 藤 瑞 紀酒田松原小
- 3 田村 愛 美七軒東小

形(小学女子5年生)

- 1 佐藤 結衣 湯野浜小
- 2 松田 春 嘉 七軒東小
- 3 須藤 麻利沙 酒田松原小

形(小学女子6年生)

- 1 松田 典子 七軒東小
- 2 池田 典子 七軒東小
- 3 池田 典子 七軒東小

形(小学男子1年生)

- 1 高橋 秀 平山形小
- 2 小野 晴 高松小
- 3 大滝 健 友山形小

形(小学男子2年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

形(小学男子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(小学男子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(小学男子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(小学男子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学女子1年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

形(中学女子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学女子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学女子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学女子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学女子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学男子1年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

形(中学男子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学男子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学男子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学男子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(中学男子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(高校女子1年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

形(高校女子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(高校女子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(高校女子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(高校女子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(高校女子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小



第25回東北総体空手道競技

平成10年8月29日 30日
大船渡市市民体育館

組手(中学男子3年生)

- 1 山科 大介 日新中
- 2 庄司 太一 山形中
- 3 八木 恭平 日新中

組手(中学男子4年生)

- 1 土藤 梓 鶴岡二小
- 2 山科 大介 日新中
- 3 渋谷 由希 白鷹西中

組手(中学男子5年生)

- 1 渋谷 由希 白鷹西中
- 2 山科 大介 日新中
- 3 渋谷 由希 白鷹西中

組手(中学男子6年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

組手(中学女子1年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

組手(中学女子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(中学女子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(中学女子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(中学女子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(中学女子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(中学男子1年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

組手(中学男子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(中学男子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(中学男子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

第31回県空手道選手権大会

平成10年9月27日
県総合運動公園サテライト

組手(少年男子1年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年男子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年男子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年男子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年男子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年男子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年女子1年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

組手(少年女子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年女子3年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年女子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年女子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年女子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

組手(少年男子1年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

組手(少年男子2年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小



第9回県ジュニア選抜空手道選手権大会

平成10年11月1日
県総合運動公園県道

形(小学男子1年生)

- 1 諏訪 広和 大山小
- 2 高橋 瞭 高松小
- 3 小山 真澄 山形七小

形(小学男子2年生)

- 1 小野 晴 高松小
- 2 山科 貴大 湯野浜小
- 3 高橋 秀平 山形小

形(小学男子3年生)

- 1 鈴木 朋 幸本郷東小
- 2 小野 寛 典松原小
- 3 西脇 貴 鶴岡五小

形(小学男子4年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(小学男子5年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(小学男子6年生)

- 1 伊藤 直 鶴岡五小
- 2 佐藤 拓 鶴岡五小
- 3 松田 祐 鶴岡五小

形(小学女子1年生)

- 1 高橋 歌 鶴岡二小
- 2 加藤 綾 佳上南山小
- 3 大内 万花 佳上南山小

形(小学女子2年生)

- 1 柴田 友 美七軒東小
- 2 田村 友 美七軒東小
- 3 奥山 悠 衣榮橋小

形(小学女子3年生)

- 1 池上 奈津美 本郷東小
- 2 藤 渚 日新小
- 3 石田 三恵子 大山小

形(小学女子4年生)

- 1 畑 真奈 美寒河江小
- 2 藤 瑞 紀酒田松原小
- 3 田村 愛 美七軒東小

形(小学女子5年生)

- 1 佐藤 結衣 湯野浜小
- 2 松田 春 嘉 七軒東小
- 3 須藤 麻利沙 酒田松原小

形(小学女子6年生)

- 1 松田 典子 七軒東小
- 2 池田 典子 七軒東小
- 3 池田 典子 七軒東小

形(小学男子1年生)

空手 あれこれ 談話 (三)

山形県空手道連盟
副会長 飛鳥宗一郎



日本空手道の父 松浦館流 船越義珍

昨年号では、空手道の歴史と本土移入までを話しました。今回は沖縄県という同じ場所と生まれているのに、なぜ流派というタイプの違う技法が生れたか。皆さんの率直な疑問点に触れてみます。

登場人物は、前回と同じ地元大学で空手道を教える猫又妙吉先生(四十八歳)と、大学の空手道部員の山野勝男君(三年生)です。

今日は、流派について話してみよう。

猫又先生「勝男君も部のリーダーとして立派に成長しましたね。今シーズンを振り返ると、どのくらい感じましたか。」

勝男君「県内大会では、沢山練習を積んでいる選手と、仕事の都合から、組手試合に関しては流派の



猫又先生「明治維新のとき琉球藩になり、間もなく沖縄県となって明治新政府の統治下におかれた沖縄では、文明開化の本土と同様に武術は衰退の傾向を辿りました。」

勝男君「同じ空手道なのに、なぜ違いが現れたのでしょうか。」

猫又先生「『沖繩県は明治維新(一八八八年)前までは琉球国という独立国で空手道は琉球国固有の武術でした。それまで沖縄の空手には琉球流と昭霊流の二つがありました。琉球国王府があった首里城と呼ばれ、その城下の国防、港灣、貿易の拠点が那覇です。古くは首里で琉球流、那覇で昭霊流が行われていました。この二つの流派の特徴は、琉球流の敏捷軽快な技法に対し、昭霊流は体幹堅固で重厚な技風にあるとされます。この差異は伝来経路の違いからかと思われ。」

王府関係者の多くは、当時中国・明国の首都北京との交流があつて、こちらは北派拳と接する機会が多かった。貿易商や商人の場合、福建省との関係が密接で、南派拳を学んだ人達が多かったと思います。地域名から、昭林流を首里手、昭霊流は那覇手と呼ばれました。」

勝男君「『えー。すると随分古くから流派はあったんだ。』



剛柔流祖 宮城長順

猫又先生「現在、沖縄県における流派の名称や位置付けと、本土のそれとは相違します。ここでは本土の区分を主体に進めざるを得ません。全日本空手道連盟(以下「全空連」と言う)では、剛柔流、松濤館流、和道流、糸東流の四流を技法上の基本と位置付けており、仮にこれを四大流派と呼びましょう。」

勝男君「『やはり人材ですか。』」

猫又先生「現在の流派と混同しないため、便宜的に首里手、那覇手と呼びます。中興の祖と言われるのは首里手の糸洲安恒(一八三三―一九五二)と那覇手の東恩納寛量(一八五三―一九二五)の二人です。」

猫又先生「『それは、残る三つは何処で生まれたのですか。』」

猫又先生「『不思議なことに本土に移入されてから。』」



糸洲流祖 摩文仁賢和

猫又先生「『それは、残る三つは何処で生まれたのですか。』」



和道流祖 大塚博紀

猫又先生「『それは、残る三つは何処で生まれたのですか。』」

猫又先生「『それは、残る三つは何処で生まれたのですか。』」

猫又先生「『それは、残る三つは何処で生まれたのですか。』」

猫又先生「『それは、残る三つは何処で生まれたのですか。』」



べにはな国体 スーパーバレイを演ずる西郷選手・ハイクーを演ずる丸山選手

勝男君「『今日は参考になるお話を沢山教えていただきありがとうございます。』」

猫又先生「『現状では流派の統一は提唱されないから、残ると見てよいでしょう。ただ最初に名乗った人は以前に亡くなっている訳で、今後どう変化するかは分かりません。全空連のスポーツ指導者講習会などでは、指定形八つは必須科目です。他流派の形についても共通理解が求められる時代です。単に競技として勝敗のみを論ずるならば、流派の存続価値は薄れるかもしれないが、流派は各人のバックグラウンドとして位置付けられると思つていいです。』」

劉衛流は中国系の子孫の居住地であつた久米村。現在の那覇市久米の中井間憲里が清の道光年間(一八九七)に中国福州に留学し、武人として一世を風靡した劉龍公に拳法と兵法を学び、数年の修行の後、許皆伝となります。憲里から、憲忠(憲孝(一九二一)へと血統三代子相伝して道統を守りましたが、憲孝が六十歳になり門戸を開いて門弟を取り、現在は家外だが佐久本嗣男が後を継いでいる。佐久本は形の元世界選手権者であります。



ケーススタディに学ぶ

けが+応急処置

スポーツをしている人なら誰でも大なり小なりケガを経験するでしょう。大事な試合や、昇段審査の前にケガをして悔しい思いをした人もいるかと思いますが、そこで、今回特別企画として安達剛先生（安達接骨院院長、県空連強化部長）より専門家の立場からケガについての知識をわかりやすくアドバイスして頂く事にしましたので、この機会にしっかりと勉強して、あなたの空手人生に役立てて頂きたいと思います。

空手道を危険なスポーツと受け止めている方も多くありますが、ほかのスポーツと比較して特にケガが多いと言う事はありません。現在の大会ルールは、安全性を重視して作られていますから、指導者の言う事を良く聴いて日頃から正しい練習をする事によってケガはかなり防げるという事を最初に言っておきたいと思っています。毎日の練習や大会に於いては、まずルールを守る事、準備運動を怠らず身体作りをする事、正しい空手の技を身に付けて常に集中して事に当たる様な心掛けが大切です。それでも、空手に限らず、どんなスポーツでも防ぎようがない事故と言うか、たまにケガをしてしまう事があります。以下は、練習や大会等でケガをしてしまった時の参考にして下さい。

『打撲』

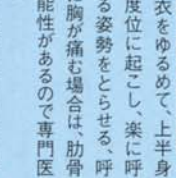
○手足を打った時

傷がある時は、止血し、氷のうもしくは冷湿布等で冷やして患部は心臓より高くする様にしてください。疼痛が著しい場合は、骨折の恐れもありますので、患部を固定して専門医に行く事。



○胸部を打った時

空手道衣をゆるめて、上半身を四十五度位に起こし、楽に呼吸が出来た姿勢をとらせる。呼吸への度胸が痛む場合は、肋骨骨折の可能性があるので専門医に行く事。



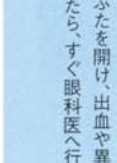
○頭を打った時

呼吸が必要がありますので注意して下さい。耳元で声を掛け、意識の有無を調べる。その際絶対に体をゆすつたりしない事。ケガが無さそうに見えても必ず直後に病院で診てもらって下さい。



○目を打った時

そっと目玉を開け、出血や異常が見られたら、すぐ眼科医へ行く事。



○腹部を打った時

空手道衣をゆるめ、頭を低くし、足を高くして腹部が緊張しない様にしてください。すぐに痛みが消えていく様ななら安静にして様子を見る。吐き気があれば顔を横に向け出来るだけゆるまないように病院へ運ぶ。次の症状が見られたら救急車を呼ぶ。嘔吐したり吐き気がある。腹部がふくらんで来たり、固くなる時。



『捻挫』

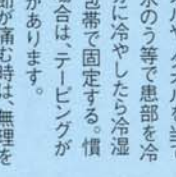
○つまみ指

冷やす。二十分位。又、ガーゼを二三枚当てた上に氷のうを乗せ十五分、三十分冷やす。つき指をした時その指を引っ張る事は効果ありません。



○手足の捻挫

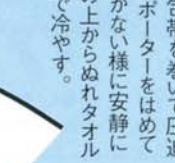
ぬれタオルや、タオルを当てた上から氷のう等で患部を冷やす。十分に冷やしたら冷湿布をして包帯で固定する。慣れている場合は、テーピングが最も効果があります。足の関節が痛む時は、無理をして歩くのは、治りが遅くなったり、更に悪化する場合があります。疼痛がひどい時は、専門医へ。



『挫傷』

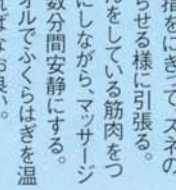
○肉離れ

患部に包帯を巻いて圧迫するか、サポーターをはめて患部が動かない様に安静にし、包帯の上からぬれタオルや氷のうで冷やす。



○爪を返す

座った姿勢で足を伸ばす。足の親指をにぎって、スネの方に反らせる様に引張る。けいれんをしている筋肉をつかむ様にしながら、マッサージをして数分間安静にする。むしタオルでふくらはぎを温湿布すればなお良い。



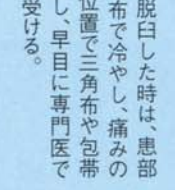
○アキレス腱断裂

腹這いにして爪先を伸ばしたまま膝から爪先まで副木を当てる。副木と足のすき間にタオル等を詰めて固定する。安静にして病院へ。



『脱臼』

関節を脱臼した時は、患部を冷湿布で冷やし、痛みの少ない位置で三角布や包帯で固定し、早目に専門医で治療を受ける。



『骨折』

骨折した場合、患部の腫脹、変形が見られる。脱臼と同様に痛みの少ない位置で固定し、早目に病院へ運ぶ。



以上応急処置の仕方を簡単に述べたが、大会の時は大会ドクターの指示に従い、練習中の時等、自分で判断出来ない症状の時は、専門医にまかせる様にしてください。この他ケガの予防として、先にも述べた通り、準備運動、柔軟体操、整理運動は、各部の身体機能を高めたり、疲労回復に役立ち、ケガの予防には、欠かせない大切な運動であり、必ずしっかりと行う様にしてください。

また、大会中にケガをしてしまい、次の試合に出場出来るかどうかを決める時は、第二に大会ドクターの指示に従う事。ドクターの許可が出た時でも選手本人がやる気を失っている場合には指導者や周囲の者が無理じいするのは、避けるべきでしょう。反対に選手がどうしても出場したいという場合には、ドクターの指示と応急手当を施した上で、出場させるというのが私の意見です。

選手にとっては、体も心も一体なのです。選手本人がケガ故に出場した事、出場しなかった事を後悔しない様に大会ドクターの指示、本人の気力、意志を十分把握して、各指導者は、決定するべきだと思います。空手道をしている人の大部分は、身体作りや健康の為、そして楽しみの為という人が多いでしょう。指導者は、ケガに強くなるというよりはケガのない様に十分配慮した指導を考えて事が



大切だと思います。また万が一ケガをしてしまった方には、肉体的にも精神的にも、そのケガを克服してひとまわり成長して空手道を続けて欲しいと望んでいます。空手道に限らず、スポーツをするに当たって、「ケガをするんじゃないか」という不安に思ったり、反対に「私は絶対にケガをしない」と等と何の備えもせず、疲労・無気力の状態で望む事は、ケガをする原因になります。万が一の時ケガもあり得るという緊張感を持って十分コンディショニングを整え、集中して試合等に望む事が大切です。年齢・体力・技術等各自に合わせた練習をするなら、空手道は、生涯続ける事が出来るスポーツです。空手道を通して素晴らしい仲間を作り、生涯スポーツとして楽しんで欲しいと思います。そして、私自身もそうありたいと思います。

今回安達先生には、お忙しい処を無理にお願いして執筆して頂きました。誌面の関係で全てを掲載する事は出来ませんでした。これを讀まれた方は、是非参考にして空手道に精進して頂きたいと思っています。

熱血 空手マンガ とがしくん

① 彼は魚やだった。
〇〇鮮魚店

② うっ、ちへてー
彼は仕事でも鍛錬を怠らなかつた。

③ 試合の口...
はじめっ!

④ ばきっ
一本!

⑤ うっす
彼の手はグローブのように肥大していた。

※この選手は実在する。よい子はまねをしないように。

源武館館長、工藤源七師範は、昭和四十二年から山形で糸東流空手道の普及に携わり、昭和四十五年、山形県空手道連盟に参加しました。昭和五十三年には、名前の源七から「源」を取って源武館を創設しました。更には、平成三年に寒河江市谷沢に道場を建て現在に至っています。

楽しく！元気に生き生きと！
空手を生涯

スポーツとして。

私達が伺った時は、既に子供達の練習が始まっています。各々の形に分かれて練習を始める。と、一部の先輩の子供が後輩に手取り、足取り、真剣に教えています。亦、教わる方も恰も、指導員から教わるごとく真剣に成っていました。この様な心構えが、数々の大会で好成績を残す



写真中央が工藤源七師範

これは一つ誤れば大きな事故になってしまうので、一瞬の気を弛める事なく、静寂の中で真剣に練習をしていました。ここで練習時間の紹介をしますと、空手道は、子供達、木・

結果に結びついているのだと思います。本道場に於いては、もう一つの顔があります。琉球古武道です。空手高段者を中心に、サイ、トンファー、杖などを用いて迫力ある練習を重ねていました。



日曜日。初心者には火・土曜日。琉球古武道(一般)は火・土曜日と言う事です。最後に、道場の正面に掲げられた「君子の拳」と言う額縁です。工藤源七館長の人柄が伺われます。これからの「生涯スポーツとしての空手が地域に根付いて行く事と確信します。」

源武館道場

**指導者講習会
及び公認段階審査会**



12月6日(日)山形市スポーツセンター剣道場に於いて午前中に講習会、午後からは昇段審査会が行われました。

講習会は全空連指定形のうちのサイファ(剛柔)とセイシヤン(和道)が行われました。サイファを工藤清徳技師長がセイシヤンを菊地健治先生が指導にあたりそれぞれ形の持つ意味など詳しく解説しながら、また、試合のときの減点の対象となるべき箇所もつけ加えて説明されて、審判をしたときのチェックするポイントも解りやすく、講習をうける先生方の眼も真剣でした。指導者講習

会も今年で4回目となり、全空連の八つの指定形は今回で全て終わりました。公認段階審査の合格者は次のかたが見事合格されました。

**公認段階
合格者発表**

初段の部
山本弥生 江本一宏

二段の部
宮本隆史 重野誠司 阿部太郎

三段の部
松田富士雄

おめでとうございます。これから益々の活躍を期待します。

チャレンジThe黒帯

試合を目指す人、健康のための人。空手をやる目標はそれぞれがうけど「いつかは黒帯!」思いはみんな同じはず。そこで黒帯目指してがんばっている熱き仲間を紹介します。

①氏名②生年月日③職業④所属道場⑤流派⑥級位
⑦空手のキャリア⑧空手を始めた動機⑨将来への抱負と目標



山岸 崇
Takashi Yamagishi

①やまぎしたかし②S48.10.27③会社員④武術道場(NEC米沢 空手部)⑤少林寺流空手(フルコンタクト)⑥6級⑦6年⑧ブルース・リーがきっかけで格闘技に興味を持ち、大山倍達を知り一撃必殺に憧れて空手を志す。⑨ここ何年が経つうちに空手から離れてしまいましたが、今年から一から出直す気持ちで黒帯を目指しています。



佐藤 高
Takashi Sato

①さとうたかし②S34.10.3③会社員④和道会鶴岡支部⑤和道流⑥7級⑦6ヵ月⑧小学5年生の息子の一言「我が身の心身鍛磨も共に始めよう」という一言に我が身の心身鍛磨も共に始めよう。⑨技を磨き、まず黒帯を目指し、人に指導出来る様に上達したいと思っています。



鈴木 拓
Taku Suzuki

①すずたく②S48.4.3③会社員④和道会鶴岡支部⑤和道流⑥6級⑦11ヵ月⑧個人競技を通して、精神面を鍛えたことから⑨運動不足の解消⑩初段獲得を目指して、未長く続けていこうと思っています。



武田匡史
Tadashi Takeda

①ただただし②S40.1.2③会社員④国際松清館空手連盟山形支部⑤松清館流⑥3級⑦2年6ヵ月⑧子供と一緒に出来るスポーツをしたかった。⑨息子と一緒に黒帯になる。



高橋純一
Junichi Takahashi

①たかはしじゅんいち②S45.3.1③自営(山形サッパ)④安達道場⑤和道流⑥5級⑦1年⑧空手をしていた先輩と飲んだ席で入会を約束したのがきっかけ⑨一生継続していきたい



宮林由美子
Yumiko Miyabayashi

①みやばやしゆみこ②S48.5.1③会社員④安達道場⑤和道流⑥6級⑦11ヵ月⑧個人競技を通して、精神面を鍛えたことから⑨運動不足の解消⑩初段獲得を目指して、未長く続けていこうと思っています。



山川正直
Masanao Yamakawa

①やまかわまなお②S24.12.5③会社員④深瀬道場⑤和道会⑥5級⑦2年1ヵ月⑧運動不足のため⑨黒帯



小座間寛人
Hiroto ozama

①おさまひろと②S46.12.16③柔道整復師④深瀬道場⑤5級⑦2年5ヵ月⑧丁度、武道をやりたいと思っていた時に友人に誘われたのがきっかけです。⑨先生・先輩・仲間と一生空手をやっていければいいと思います。



98年11月の昇段審査で見事初段に合格しました。

編集後記

今回のネットワークはいまでも鍛錬に余念のない中村雄二郎さんの生涯現役を貫く姿に感動。また空手の他にも古武道の指導もなさっている源武館の武士道精神を取り材して感じました。また、怪我に対する予防や治療も安達先生の専門家からの科学的なアドバイスなどためになる内容になったと思います。他にも取材に協力頂いた方々ありがとうございました。次回からはもっと子供やご父兄の方々の楽しめる内容に、

